晴海地区新設小学校中学校建設準備協議会

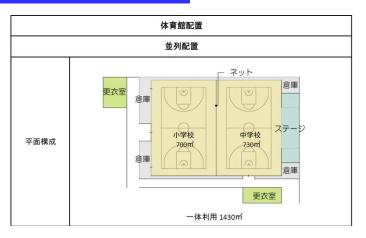
第3回協議会

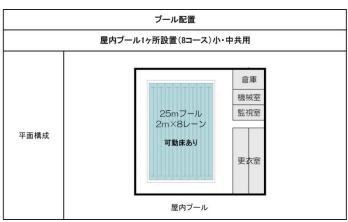
第3回「晴海地区新設小学校中学校建設準備協議会」が開催されました。

日時:平成29年11月16日(木曜日)午後6時から7時まで

場所:晴海中学校 会議室

体育館とプールについて



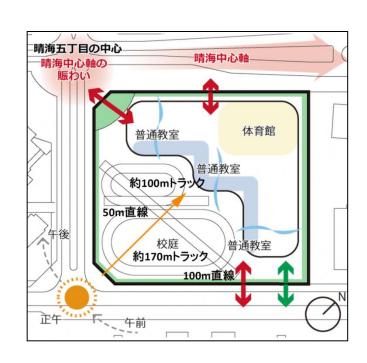


前回、設置数や規模等についてご意見をいただいておりました体育館とプールについて、体育館は小学校用と中学校用を並列で設置することにより、それぞれが単独で使えるのはもちろん、必要に応じて二校分の広い体育館としても利用できる設計を引き続き検討し、プールは、小学校と中学校が兼用できる規模・設備のプールの設計を進めていきます。

校舎配置案

新設される小学校、中学校の校舎配置案がまと まりました。

校舎の配置案は、北側を中心に東西に校舎が広がる形状です。校舎の南側に校庭を配置し、校庭も可能な限り広く確保できるよう検討しました。これからは、この配置案に基づいて施設の平面計画等を検討して行くこととなります。



ゾーニングと校庭舗装について

校舎の配置計画が決まりましたので、今後は校舎内の教室配置や校庭の舗装等について検討して行くこととなります。

主な意見・要望等

《体育館について》

- ○(委員) 中学校体育館の広さを他校と比較した場合どの程度になるか教えてください。
- →(事務局) ステージ部分を除くと豊海小学校よりは若干大きく、晴海中学校よりは若干小さい程度になります。
- ○(委員) バスケットボールのコートは正式なサイズ、広さを確保できますか。
- →(事務局) 正式なコートサイズ2つ分を確保できるように設計を考えています。
- ○(委員) 小学校と中学校の仕切りは、それぞれの授業に集中できるような設えにしてもらいたい。
- ○(委員) 小学校専用の舞台を設えてもらいたい。

《プールについて》

- ○(委員) 水深はどのくらいになりますか。
- →(事務局) 小学校低学年から一般開放で必要となる深さを可動式の床により実現するよう考えています。 水深は90cmから160cmまでを想定していますが、今後、学校等とも相談し授業等で必要な深さの確保、設定ができるよう検討していきます。
- ○(委員) 水深を変えるのは時間がかかるのですか。
- →(事務局) それほど時間はかかりません、休み時間内で水深の変更対応が可能です。
- 〇(委員) スタート台は設置されますか。
- →(事務局) 競技会等でスタート台が必要な場合には設置が可能な作りになる予定です。

《その他》

- ○(委員) 建物の形によって建設費は変わってくるのでしょうか。
- →(事務局) 今回、比較提示しました建物の形状であれば、柱の位置等で若干変わると思いますが大きな差は出ないと考えられます。
- ○(委員) 校庭のトラックや設えは、どの様になりますか。
- →(事務局) 現時点では小学校が1周100m、中学校が1周170mそれぞれ6コースのトラックを想定しています。今後、学校等と打合せの上、詳細を詰めていく予定です。



第3回協議会 当日の様子

晴海地区新設小学校中学校建設準備協議会事務局

中央区教育委員会事務局 学校施設課施設計画主査 電話 03-3546-5308